

ミャンマー地名データベースの集成

梅川通久[†]、澤田英夫[‡]

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所^{†‡}

1. 序論

ミャンマーは東南アジア地域大陸部にあり、インド、バングラデシュ、タイ、中国、ラオスと国境を接する、ベンガル湾に面した国である。軍事政権による統治から近年の民主化へのプロセス等、様々な話題でも知られている。

東南アジアの他の国・地域と同様に、様々な切り口での調査・研究活動がミャンマー国内で展開されている。しかしながら政治体制や技術的な理由によって、ミャンマー国内の調査活動には様々な制限があり、特に地理情報に関する持ち出しや複写は今も難しい状況にある。

本研究では、そういったミャンマー研究者が地理情報にアクセスする際の利便性確保や、ミャンマー研究に留まらない地理・言語研究等の様々な活動への情報提供を目的として、ミャンマー国内における都市名、郡市町村等名、河川等の自然地名に関する地名データベースを集成している。今回、ミャンマー・カチン州の地名を、「カチン州地名データベース」[3]として公開したので報告する。

2. データベース概要

図 1 に、データベース利用時の表示概観を示す。図中では一例として、「カチン」という日本語カナをキーワードとした検索の結果を示している。

本研究で構築しているカチン州地名データベースは、Perl による CGI スクリプト及び一部の Unix コマンドをベースとして動作する。基本的な Web サービスが稼働するサーバ環境であれば、ローカライズのみでほぼ普遍的に動作可能である点が特色である。

登録されたデータは、TAB セパレータのテキストによる一覧表の形で集積され、収集の実務ではテキストエディタ等による直接的な編集の他、

例えば Microsoft Excel 等の、対応する表計算ソフトを活用できる。一覧表は複数のファイルに分割しての管理が可能であり、サーバ上の定められたディレクトリに定められた系統のファイル名を付して格納することによりシステムが自動認識し、取扱い上ひとつのデータ一覧表に統合される。

ウェブ上のインタフェースから検索を実行すると、検索結果の概要を示す一覧表示が生成される(図 1 a)。この検索結果一覧には詳細情報を表示する為のリンクが張られ、クリックすることにより、独立したブラウザウィンドウ上で検索結果の詳細情報を個別に閲覧できる(図 1 b)。

検索語として、英数文字と UTF-8 による日本語が受け付けられる。UTF-8 であればビルマ文字等他の文字も受け付けられるが、検索対象情報は日本語と英数文字のみで構成されている。登録情報の原典でビルマ文字表記されている一部情報は、澤田による転写方式[2]でアルファベット表記化された上で、検索対象となっている。

本データベースには、現在 8340 件の地名データが登録されており、出典はアメリカ政府の“NGA GEOnet Names Server (GNS)”[1]、東亜研究所「ビルマ地名要覧」[4]、およびビルマ社会主義共和国連邦宗教内務省による「州・管区に存する郡ごとの市・地区・村落群および村落：カチン州」[5]の 3 点となっている。

この内 GNS は、アメリカ合衆国連邦政府および公共での利用を目的とした全世界的な地名データベースである。本研究におけるカチン州の地名に特化したデータベースの集成にあたり、利用規約の範囲で関連する情報を使用した。ビルマ地名要覧は、ビルマ政府(当時)刊行の“Gazetteer of Upper Burma and the Shan States”の全体および“British Burma Gazetteer”のラングーン(当時)に関する巻号を翻訳したもので、本研究ではさらにカチン州内の地名を選択しデータ化した。宗教内務省による地名一覧は、1942 年 3 月刊行の政府刊行物であり、市販書籍類と比較して書誌情報に確定できない点が多い。

格納されているデータ一覧表では、3 原典に由来するメタデータを集約せず、別項目として存置している。それにより、スペースで冗長性が大きいものの、全原典にまたがる完全な横断検索を実現している。

格納されているデータ一覧表のメタデータ項目は、地名のかな表記・ローマ字表記・緯度経

Geographical Database of Myanmar

[†] Michihisa Umekawa, ILCAA, Tokyo University of Foreign Studies

[‡] Hideo Sawada, ILCAA, Tokyo University of Foreign Studies

度・行政単位のランク等、本データベースとしての登録番号を含めて 55 項目あり、うち 27 項目を検索対象としている。

検索語は、空白で区切って複数入力が可能であり、論理積および論理和検索が選択出来る。特定パターンの文字列を排除する等の前処理の後、検索対象となる項目のみからなる一時一覧表に対して全文検索が行われ、結果を得る。

所蔵情報のうち、GNS に由来する地名については緯度経度の情報を持つ。緯度経度情報の定義は、GNS 原典での記載基準による。ただし自然地形の地名については、本研究による独自の調査に基づいて追加された情報も一部含まれる。緯度経度情報がエントリに含まれる場合は、検索結果一覧表示のリンクから詳細情報窓を開いた際、同時に Google Maps の当該位置を示す窓が開く。初期の表示ではミャンマー・カチン州全域を表示するスケールで、選択されている地名の位置が中央にデフォルトのピンマークで指示される。限られた表示範囲での視認性を確保する為、スライダ等の GUI は非表示とし、マウス操作による拡大・縮小と表示位置移動のみ可能な操作性とした。

図 1 : データベース表示例

地名データベース 検索結果

カチン州の全ての地名(1,410)件が検索されました。

GNS所蔵			宗教内務省(1974)所蔵			ビルマ地名要覧所蔵			
地理特徴ID	地名ローマ字	地理特徴指定コード	地名ビルマ文字転写	種別	所属する市・村落群	所属する郡	地名ローマ字	地名力カカ	種別
449641	Waingmaw	PPL	wVng'mo'	2	town	wVng'mo'	WANG-MAW	ワインモ	郡
449642	Waingmaw	PPL	waingmaw	2	town	waingmaw	WANG-MAW	ワインモ	郡
449643	Waingmaw	PPL	waingmaw	2	town	waingmaw	WANG-MAW	ワインモ	郡
449644	Waingmaw	PPL	waingmaw	2	town	waingmaw	WANG-MAW	ワインモ	郡
449645	Waingmaw	PPL	waingmaw	2	town	waingmaw	WANG-MAW	ワインモ	郡
449646	Waingmaw	PPL	waingmaw	2	town	waingmaw	WANG-MAW	ワインモ	郡
449647	Waingmaw	PPL	waingmaw	2	town	waingmaw	WANG-MAW	ワインモ	郡
449648	Waingmaw	PPL	waingmaw	2	town	waingmaw	WANG-MAW	ワインモ	郡
449649	Waingmaw	PPL	waingmaw	2	town	waingmaw	WANG-MAW	ワインモ	郡
449650	Waingmaw	PPL	waingmaw	2	town	waingmaw	WANG-MAW	ワインモ	郡

(a)検索結果一覧の例

● Waingmaw / ■ wVng'mo' / ◆ WAING-MAW ワインモ

● GNS所蔵データ

地理特徴ID	449641
地理名称ID	449641
北緯(度10進)	25.350000
東経(度10進)	97.433333
北緯(度分秒)	252100
東経(度分秒)	972600
地理特徴指定コード	PPL
JOG参照番号	NG47-09
地名ローマ字表記	Waingmaw

■ 宗教内務省(1974)所蔵データ

地名ビルマ文字転写	wVng'mo' -2
種別	town
所属する市(town)または村落群	wVng'mo'

(b)詳細情報表示の例

3.まとめと今後

本研究によりカチン州地名データベースを集成し、ミャンマー研究およびその他の地域研究、地理・言語研究に利用可能な基礎的データとなる、地名情報の提供を開始した。これにより、研究者向け関連情報へのアクセスが改善され、人文・社会科学分野の諸研究に資することが期待される。

現在の登録件数である 8340 件は、今回採用した 3 原典に含まれるカチン州関連情報をほぼ網羅的に取り出すことで得られたものである。それ故に、カチン州内の地名についての登録数増を試みる場合には、新たな文献を出典として採用すること等が必要となり、今後の課題と言える。また、カチン州以外の州・管区への同種の試みも継続し、本データベースの拡張または州・管区単位程度の地名データベースのシリーズ化等を進める予定である。

謝辞

本研究は、東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所情報資源利用研究センター・IRCプロジェクト「歴史に見る地名の痕跡」および科学研究費補助金(23500307)により実施されている。

参考文献

- [1] NGA GEOnet Names Server, last modified in 2012, <http://earth-info.nga.mil/gns/html/>, National Geospatial-Intelligence Agency
- [2] 澤田英夫, 2001, ビルマ文字のローマ字転写方式, <http://www.aa.tufs.ac.jp/~sawadah/burroman.pdf>
- [3] 澤田英夫, 梅川通久, 2011, カチン州地名データベース, <http://www.aa.tufs.ac.jp/~sawadah/gnames/gnames-kachin.html>
- [4] 東亜研究所(編), 1942, ビルマ地名要覧, 資料丙第二百六十四号 C
- [5] ビルマ社会主義共和国連邦宗教内務省, 1974, 州・管区に存する郡ごとの市・地区・村落群および村落: カチン州(ビルマ語表記)